

## ガラスバッジとホールボディカウンタの結果の見方

ガラスバッジは、バッジを身に付けていた期間にどれだけ放射線に被ばくしたかを測定するものです。測定できるのは外部からの放射線になるので外部被ばくの線量(ミリシーベルト)になります。これに対して、ホールボディカウンタは、測定時点での身体中の放射性物質の量(ベクレル)を測定するものです。したがって、測定結果は内部被ばくを評価するために使います。

(本日、測定結果をお持ちでしたら、個別にお話を伺います。)